

# はじめに

派遣留学制度（国際学部：ロシア・中国・韓国・アメリカ）は、2年生後期のカリキュラムのなかに組み込まれ、希望する学生は、2年後期に約4ヵ月間留学し、4年間で卒業できる制度です。また、夏期セミナー（経営情報学部）は、2～3年生の夏期休暇中に4週間、カナダでの研修に参加するものです。

これは、学生が世界各地で生活しながら学ぶことにより、その国の言語を学ぶことはもとより、世界と日本・新潟を結ぶ架け橋になることを期待して、提携大学の協力の下に企画したプログラムです。世界にたくさんの友人をつくり、世界の架け橋になって下さい。さらに、皆さんは、この留学を通じて人間的に大きく成長することと思います。世界の人々と語り合い、異文化での勉学と生活を経験したことが、これからの皆さんの人生における自信に繋がるでしょう。

そのためには、留学中はまず勉強が大切です。授業など留学先の大学の学校生活を真面目に送るのは基本中の基本。しかし、それがすべてではありません。机に向かって勉強することだけが勉強ではないからです。日常生活を通じてその国の言葉や文化を自然に身につけていくことが何よりも大切です。それが留学の魅力でもあります。その留学の魅力を思う存分味わうためには、異文化に対する旺盛な好奇心と積極性をもたなければなりません。失敗を恐れずにぶつかっていく楽天的な考え方と行動力があれば、留學生活はどんなに大変でも絶対に成功すると思います。

本学の留学プログラムに参加する学生を見ると、親元を離れて一人で生活するのが初めてという人がほとんどです。その初めての経験が外国だから不安も大きく、また期待も大きいはず。ここで忘れてはならないのが、日本で日本人として暮らすときと違って、外国に出ると、皆さん一人一人が日本人・日本の若者として<見られる>立場になるということです。自分の身の安全も含め、責任ある行動が求められます。このような自覚は、きっと自分の成長に繋がることでしょう。外国での生活は、自分自身を見つめ直すよい機会でもあるのです。

## 年度別参加学生一覧

	派遣留学				夏期セミナー	計
	ロシア	中国	韓国	アメリカ	カナダ	
2018年度	13	14	6	17	10	60
2019年度	6	11	16	16	11	60
2020年度	新型コロナウイルス感染症拡大により、中止					
2021年度	新型コロナウイルス感染症拡大により、中止					
2022年度	1(ラトビア) ロシア代替として	4(オンライン)	6	17(ニュージーランド) アメリカ代替として	中止	28
計	20	29	28	50	21	148

## 目 次

---

はじめに(概要) .....	1 ページ
派遣留学(国際学部) .....	3 ページ
ロシアコース .....	6 ページ
中国コース .....	9 ページ
韓国コース .....	12 ページ
アメリカコース .....	16 ページ
体験記(4コース) .....	19 ページ
Q&A .....	28 ページ
夏期セミナー(経営情報学部) .....	29 ページ
カナダコース .....	30 ページ

# 派遣留学

## 2022年度派遣先一覧

国 名	留学大学	日 程
ラトビア (ロシア代替として)	ダウガフピルス大学	8月25日(木)～12月27日(火)
中 国 (オンライン)	北京師範大学漢語文化学院	9月1日(木)～1月31日(火)
韓 国	慶熙大学校国際教育院	9月25日(月)～2月27日(月)
ニュージーランド (アメリカ代替として)	ワイカト大学	9月17日(土)～1月21日(土)

## 留学費用と奨学金

派遣留学制度を利用して提携校で留学するには、本学2年次後期の授業料のほかに、留学にかかる費用として、往復航空運賃、宿泊費、生活費等（アメリカコースは約150～200万円程度、その他の3コースは60～70万円程度）が参加学生の自己負担となります。ただし、大学から参加学生全員に奨学金（経費の30%。概ねアメリカコースは40万円、その他3コースは20万円）が給付されます。また、旅行保険や小遣い等は別にかかります。

留学費用はお小遣いやアルバイト代を貯めるなどして、早いうちから準備することをおすすめします。

## 留学先での単位修得

ロシアコース、中国コース、韓国コース、アメリカコース、すべてにおいて最大18単位を修得することができ、修得した科目の単位は、本学で開設されている科目の単位として認定されます。もちろん勉強せずに遊んでばかりいても単位を習得できるほど甘くはありません。留学先の大学で一生懸命勉強してください。

## 2024年度参加者スケジュール概要

2023年度（1年次）

前期	4月～	地域研究と地域言語の学習がスタート。
後期	1月頃	派遣留学説明会
	3月	留学や各国について大いに関心を高め、具体的に検討を始めてください。



## 2024年度（2年次）

前   期	4月上旬	派遣留学参加申込み
	5月中旬	参加学生の決定 面接等によって参加学生を決定します。参加の可否は、教員が成績と学習意欲を重視して決定します。
	5月中旬 8月	参加予定者事前研修 全体で1回、コース別に10回前後の説明会と研修会を実施します。
	6月	参加費用納入・誓約書提出・奨学金授与式 これで正式に参加決定となります。以後参加を取消した場合は費用を返金できない場合があります。
夏 休 み	8月 9月	出国 派遣留学のスタートです。 (出国の時期はコースにより異なります。)
後   期	12月 2月	帰国 様々な異文化体験を積んで、無事に帰国。全員大きく成長していることでしょう。
	3月中旬	帰国報告会 素晴らしい体験を仲間に、そして後輩に伝えてください。
	3月中旬	留学報告書を提出。 忘れないうちに感動を記録に。

（注）スケジュール表は、過去に実施した派遣留学に基づいて作られています。  
予定は変更となる可能性があります。

# ロシアコース

(内容は過去の実績に基づくものです。)

## 提携校：ダウガピルス大学（ラトビア ダウガピルス市）

ダウガピルス大学は、前身であるダウガピルス教育研究所がその研究と科学的可能性を考慮され、1993年ラトビア共和国教育文化科学省の命により大学の地位を与えられました。5つの学部、2つの研究所を擁しています。各学部、研究所の名称は以下の通りです。

### 【学部】

自然科学部・数学部 人文学部 教育経済学部 音楽芸術学部 社会科学部

### 【研究所】

生命科学技術研究所 人文社会科学研究所

学生数は約4,500名であり、同国内2位を誇ります。東ラトビア地域では唯一の大学です。世界中に協定校を持っています。

ダウガピルス大学では、さまざまな活動に参加する機会を学生に提供しています。DU内には学生ダンスアンサンブル「ライマ」、生徒会、学生誌「ライトアップ!」が運営されています。および DU ヤングサイエンティスト アソシエーション、DU Sports コンプレックスでは、経験豊富なトレーナーの指導の下、無料のスポーツクラスに参加できます。

## 事前研修

5月	第1回	全体ガイダンス、パスポート取得と入学手続き
	第2回	日常文化
6月	第3回	留学準備のスケジュールと渡航手続き
	第4回	留学中の Do's & Don'ts
	第5回	奨学金授与式
	第6回	生活ラトビア語
	第7回	留学先大学の構成・キャンパス・学内規則等
	第8回	留學生活と勉強について
7月	第9回	日常文化とロシア語
8月	第10回	出発直前チェック

## 留学日程

8月下旬 出国（成田空港）、授業開始  
12月下旬 授業終了、試験期間、帰国（成田空港）

## 経 費

本学へ払い込む費用として 688,235円～758,790円

〈内 訳〉

- 航空運賃(往復) 200,000円
- 授業料(参加人数によって変動する) 2名:458,950円(3,350ユーロ)  
3～4名:388,395円(2,835ユーロ)  
5名以上であれば授業料は値下げされる
- 寮費(食費含まず) 71,240円(520ユーロ)
- 諸費用 28,600円

注)・ラトビア語授業料及び寮費は1ユーロ=137円で換算。

・今後の円相場の変動、及び一部プログラム内容の修正等によっては、必要経費に変更が生じる可能性があります。

・授業料は、年度や人数によって大きく変動する場合があります。

その他の費用として

①旅券(パスポート)取得料 10年有効:16,000円

5年有効:11,000円

②海外旅行傷害保険料 約45,000円

③諸費用

〈内 訳〉

・入国査証(ビザ)申請・更新料、健康診断費、学生証作成費、食費、小遣い等

## 時 間 割(例)

		月	火	水	木	金
1限	8:00～9:35 (45分+休憩5分+45分)	ロシア語基礎文法	ロシア語読解	ロシア語基礎文法	ロシア語読解	ロシア語基礎文法
2限	9:45～11:20	ロシア語聴解	実践ロシア語会話	"ゼミナール (現代ロシア)"	実践ロシア語会話	ロシア語聴解
3限	11:30～13:05	ロシア学	ロシア音楽文化	ロシア史講和	ロシア装飾芸術概説	
4限	14:00～15:35					
5限	15:45～17:20					

※クラスによって授業内容が変わります。

## 授業科目紹介

NUIS	ダウガフピルス大学		
科目名	科目名	時間数	内 容
ロシア語 4.6.8 ab	実践ロシア語会話	6 2	240時間以上ロシア語を勉強した学生を対象に、現地会話に馴染むような学習と練習。
国際研究 ゼミナール 2.4.6	現代ロシア	3 2	時事ロシア語で書かれた文章を学びながら現代ロシア社会の多面性を深めるための科目。
包括認定	ロシア語基礎文法	9 2	初級および中級レベルの基礎文法と基礎語彙力を養うことを目的とする科目。
	ロシア語読解	6 2	会話能力を向上させると同時に、文学作品や歴史文化関係の読み物などの解説により、情報獲得の能力として新聞・雑誌や図書などの読解の能力を身につけさせる科目。
	ロシア語聴解	6 2	ロシア語会話の練習を踏まえて、ビデオ教材と現地の人々とのコミュニケーションの能力として、聴力の練習を行う。
	ロシア学	3 2	時事ロシア語で書かれた文章を学びながら現代ロシア社会の多面性を深めるための科目。
	ロシア音楽文化	3 2	ロシア語初心者向けの授業で、ロシア民族楽器の弾き方を覚えながらロシア音楽文化を紹介するコースである。
	ロシア史講和	3 2	ロシア帝国の歴史概説を取り上げるコースである。ロシア史に名を残した皇帝や女帝を紹介しながら、分かりやすい言葉でそれらの統治時代の特徴を説明する。
	ロシア装飾芸術概説	3 2	視覚芸術と共存したロシアの装飾芸術の交流に関する授業である。授業ではロシア民族の装飾芸術の基礎やその主な潮流と流派などを学ぶ。
合 計	"社会調査 (課外活動)"	8	最初の2週間にわたって1コマ2時間で週に2回(全部で8回)行われる授業。ダウガフピルス大学ロシア語学校の教員又はインストラクターが同行する市内見学の形でダウガフピルスの街並み、交通、ショッピングモール、文化施設や娯楽施設などを紹介する。
		4 4 6	

# 中国コース

(内容は2023年度の計画に基づくものです。)

## 提携校：華東師範大学（上海市）

華東師範大学は1951年に設立された中国政府が指定する重点大学の一つで、33の学院、14の研究院および多数の研究所を有する総合大学です。学部には85の専攻があり、修士・博士課程にはそれぞれ64・35の専攻があり、また博士研究員の拠点が26あります。現在、学部生は約16,000人、大学院生は22,000人（修士課程18,000人、博士課程4,000人）、長期留学生は約1,500人余りが在学しています。上海の中心部に位置し、交通アクセスや市内散策など留学生活に大変便利です。西洋風の建物と中国の伝統建築が交じり合い、緑に囲まれた美しいキャンパスは「ガーデンキャンパス」と称されています。

国際交流については、1960年代より外国人留学生の受け入れを開始し、これまで数多くの大学院生・学部生・語学研修生を育成してきました。また、アメリカ・フランス・ロシア・オーストラリア・日本などの有名大学をはじめとして、世界各国300余りの大学や研究機関と交流を行っています。

本学留学制度の派遣先である国際漢語文化学院は、中国語教育・中国語教師の育成・中国語および中国文化研究を担う学院として、毎年多くの中国語教師を養成すると同時に、世界各国から留学生を受け入れており、留学生を対象とする中国語と中国文化の教育に優れた経験と実績があります。

## 事前研修

5月	第1回	ネットで留学申請を行う パスポート、証明写真、在学証明書のスキャンを事前準備
	第2回	全体ガイダンス、パスポート提出
6月	第3回	ネットで留学申請作業を続ける
	第4回	派遣留学参加の心構え マネー管理、上海生活での支払い、荷物託送などについて、団長選出
	第5回	奨学金授与式
	第6回	ビザ申請の書類取得を確認 派遣先の華東師範大学、履修科目と単位および授業料などについて 「上海文化考察」という調査活動に関する詳細指導 課題：「上海文化考察」の計画書を作成
7月	第7回	保険加入の説明と手続き（4コース合同）
	第8回	・華東師範大学留学の注意事項を説明 ・海外渡航の安全知識、上海での生活、健康管理、治安・交通等について * 日中学生交流会の準備、出し物の練習
8月	第9回	留学会話指導
	第10回	「上海文化考察」の計画書を講評、考察実施についての説明。 クラス分け試験の説明 出発前の連絡： ・パスポート、航空券、保険証などの書類を確認。 ・出発と帰国に関する注意、到着後の最初の日程について

## 留学日程

月 日	
9月上旬	クラス分け試験、出発、入学手続き、入学ガイダンス
9月中旬	始業式、授業開始
11月中旬	中間試験
1月上旬	期末試験
1月中旬	修了式、帰国

## 経 費

〈内 訳〉

・航空運賃(往復) 200,000円

華東師範大学の申請サイトで支払う費用として

・登録費 9,200円  
 ・授業料等 255,400円  
 ・寮費(食費を含まず) 180,780円  
 (60円／1人1日×131日(18週間)=7,860円)

合 計 530,000円

(注) ・1元=23円で換算しました。

・今後の円相場の変動、及び一部プログラム内容の修正等によっては、必要経費に変更が生じる可能性があります。

その他の費用として

- ①旅券(パスポート)取得料 10年有効:16,000円  
5年有効:11,000円
- ②査証申請料(手数料を含む) 3,000円
- ③海外旅行傷害保険料 約60,000円
- ④新潟-羽田空港間の往復交通費 約22,000円
- ⑤教科書代:約250円(約5,750円)
- ⑥食費:約1,500円/月(4カ月で約138,000円)
- ⑦生活管理委託費:500円(約11,500円。到着後、支払い)
- ⑧現地医療保険:400円(約9,200円。入学時、支払い)
- ⑨諸経費3,920円(注)①～⑨は概算で計27万円程度になります。
- ⑩その他個人的な支出(小遣い)

## 授業科目紹介

言語・社会・文化：

1-4 or 1-5 or 2-1級の基本課程

文化交流の会話能力の訓練：

1-4 or 1-5 or 2-1級の会話科目

上海文化考察：

現地で上海の歴史遺跡、伝統文化、社会様相、

現代芸術、生活様式などに対する調査研究

## そ の 他

留学生寮関係

留学生寮名称：「留学生公寓2号楼」(華東師範大学キャンパス内)

居室及び寮費：2人部屋に居住。寮費は、60元／1人1日

約4か月(18週間)滞在。

ルームメイト：本学派遣留学生との同部屋、又は非日本人学生との同部屋が可能。

本学学生と同部屋の場合は、オンライン申請時に同一部屋を選択する。

上海市外への外出

上海市外への旅行は原則として不許可。中国人学生や留学生の先輩が一緒に行く場合、上海の郊外や周辺に限って許可する。このためには親の許可(大学の担当教員に連絡)と本人の誓約書が必要。ただし、華東師範大学あるいは華東師範大学日本人会に組織される場合は参加可。本人の誓約書が必要。

# 韓国コース

(内容は2023年度の計画に基づくものです。)

## 提携校：慶熙大学校（ソウル市）

2024年に開校75周年を迎える慶熙大学校は「文化世界の創造」という校是を受け継ぎ、韓国の大学の国際化をリードする名門大学で、現在ソウルキャンパス、国際キャンパス（水原）、光陵キャンパスに20余りの学科（部）が設置されており、1999年度大学入試多様化評価にて最優秀大学として選定されたことをはじめとし、数年間に各種教育改革評価において最優秀大学として選定されています。1999年には「ソウルNGO世界大会」を開催し、現在77カ国523校と姉妹提携を結び、大学間の単位交換、語学研修、国際交流プログラムを実施しています。その他、韓医科大学は国内最高の韓方大学として韓医学の国際化と世界化をリードしています。また、韓国内初の韓国語教育専攻を学部開設し、質の高い教育を実施しています。

本学と提携関係にある慶熙大学校国際教育院は、最高の講師陣と最新設備を整えた語学教育機関です。1993年に韓国教育プログラムを開始し、1996年には「大韓民国政府招聘諸外国人奨学生プログラム」の韓国語研修機関として選定され、毎年100カ国以上6,000名以上の留学生が韓国語を勉強しています。

また、慶熙大学校の学生とマンツーマンで行われる「トウミ（チューター及び言語交換の友達）制度」は、留学生一人一人が韓国での生活に適応し、韓国語の学習や韓国の文化を理解する上で重要な役割を果たしています。この他に、外国語教育部では慶熙大学校の学生や一般の方のための英語や日本語、中国語等の外国語講座を開設していて、インターネットによるオンライン韓国語学習ホームページも運営しています。

## 渡航前スケジュール

時 期	業務内容	施行学校
5 月下旬	願書類のデータ & 原本送付	新潟国際情報大学
7 月下旬	書類の検討及び Invoice のご送付	慶熙大学
8 月中旬	標準入学許可書のご送付	慶熙大学
8 月下旬	領事館にてビザの申請	新潟国際情報大学
9 月中旬頃	D4 ビザ発行完了、領事館からパスポート受取	



## 留学日程

月 日	
2023.9.11	秋学期正規課程クラス分け / オリエンテーション
2023.9.24	入国、寄宿舎入居、オリエンテーション
2023.9.25	授業開始
2024.2.27	授業終了
2024.2.28	寄宿舎退居、出国

## 経 費

経 費：(1) 本学へ払い込む費用として 730,000円

〈内 訳〉

- ・航空運賃(往復) 87,000円
- ・授業料等 約352,400円
  - (内訳) 登録費 90,000ウォン
  - 授業料等(教材費含む) 3,430,000ウォン
- ・生活指導費 3,333円
- ・空港送迎費 9,000円
- ・宿泊施設 267,600円
- ・諸雑費 10,667円

(注) ・授業料等は100ウォン=10円で換算しました。

・今後の円相場の変動、及び一部プログラム内容の修正等によっては、必要経費に変更が生じる可能性があります。

※教材費はレベルテスト後、個別購入(学生負担)

その他の費用として

- ①旅券(パスポート)取得料 10年有効:16,000円  
5年有効:11,000円
- ②海外旅行傷害保険料 約60,000円
- ③その他個人的な支出(小遣い)

## 時 間 割 (例)

	月	火	水	木	金
9:10 ～ 13:00	" 韓国語 正規課程 "	" 韓国語 正規課程 "	" 韓国語 正規課程 "	" 韓国語 正規課程 "	" 韓国語 正規課程 "
14:10 ～ 16:00		" セミナー 授業 "	文化授業		

## 授業科目紹介(例)

中級 1 (『慶熙韓国語』)  
リスニングとスピーキング

単元	単元名	
	タイトル	見出し
1	日常生活	1) 韓国語を勉強して 1 年程たちました 2) 発表資料を印刷する際は、このコピー室をご利用ください
2	外見と性格	1) 短髪で背が低く、顔が丸い人ですね？ 2) 私はいつもポジティブに考えます
3	余暇の過ごし方	1) 踊りを踊ると気分転換になると思います 2) ギター教室を申し込みたいのですが
4	人間関係	1) 話すと喧嘩になりそうだから 2) 断るコツを紹介します
5	交通機関	1) 市内バスに飲み物を持ち込んではいけないそうです 2) 座席が広くて快適だから電話の方がもっといいのになあ
6	住まいと環境	1) 値段が高いので、もう少し考えさせてください 2) 暗証番号を押すたびに奇妙な音が出るんですよ
7	公共サービス	1) 都市ガスの請求金額が高いので電話をしました 2) 外国人向けに様々なサービスを提供しているそうです
8	健康	1) 正しい姿勢で歩くことが大切です 2) 食事は規則正しく、薬もしっかり飲んでください
9	ショッピング	1) 見ているうちに時間が経つのを忘れてしまいました 2) 返金するものはどうやって送ればいいですか？
10	旅の楽しみ	1) 旅行情報を教えてくださいませんか？ 2) タイに行ってみたら、本当に見どころがたくさんあるんですね

## リーディングとライティング

単元	単元名	
	タイトル	見出し
1	日常生活	1) 日々の記録
		2) 人生で最も幸せな思い出
		忘れられない一日
2	外見と性格	1) 大切な友達
		2) 本当の美しさ
		私に影響を与えた友人
3	余暇の過ごし方	1) レジャー・スポーツ活動
		2) ミュージカル「キム・ジョンウク探し」
		思い出に残る公演や映画
4	人間関係	1) 関係の始まり
		2) 心の郵便ポスト
		対人関係の悩み
5	交通機関	1) 地下鉄の誕生
		2) タクシーの種類と特徴
6	住まいと環境	1) 私たちの街の話
		2) 思い出の場所
		近所での思い出
7	公共サービス	1) 文化サービス
		2) 市民の声
		公共の場で感謝したり、不快だった経験
8	健康	1) 健康的な食生活
		2) 健康を守る方法
		健康のための私の努力
9	ショッピング	1) トラックスーツの変遷
		2) 韓国の伝統衣装、韓服
		我が国の伝統衣装
10	旅の楽しみ	1) 一人旅
		2) 歴史と文化の都市、ソウル
		訪れたい観光スポット

## 宿泊先

寄宿舍は2人1部屋でシャワー・トイレ付き、毛布・枕・シーツ貸与、机・椅子・クローゼット備え付けです。女性専用フロアーに分けられています。門限は、平日は12時、土日は深夜1時です。建物の中に食堂や売店・読書室などがあってとても便利です。わりと新しい建物なので、設備も充実していて綺麗です。

慶熙大学の学生や他の国からの留学生との幅広い交流ができ、楽しい経験になると思います。

# アメリカコース

(内容は2023年度の計画に基づくものです。)

## 派遣留学先：セントラル・ミズーリ大学（ミズーリ州ウォレンスバーグ市）

セントラル・ミズーリ大学は1871年に創設され、5つの学部と1つの大学院を擁する州立の総合大学です。学生数は13,000名でミズーリ州以外からも全米43州、世界57カ国から2,000名以上の留学生が在籍しています。場所はカンザス・シティから東に約80キロのウォレンスバーグ市にあり、人口約2万人ののどかな地方で、治安は非常に安全です。広大なキャンパスにはスポーツジムやコンサートホール、映画館などさまざまな施設があります。「ムービーナイト」という映画の無料上映、音楽や演劇を学ぶ学生たちが行う公演も観覧出来ます。近くにアメリカ航空基地があることから、航空学が有名でパイロットを目指す学生が集まっています。学生寮は教室等から徒歩5分ほどの場所に位置しています。マスコットはミュールです。

## 事前研修

5月	第1回	UCM 登録
	第2回	全体ガイダンス、パスポート提出
6月	第3回	ヴィザ申請手続
	第4回	ヴィザ申請手続
	第5回	ヴィザ申請手続
	第6回	奨学金授与式
	第7回	ヴィザ申請手続
7月	第8回	学生寮書類記入
	第9回	" 留学報告書・体験レポートの説明、委員選出、ミズーリ州および大学について "
8月	第10回	旅行準備など

## 留学日程

- 8月8日（火） 出発（羽田空港）
- 8月8日（火） オリエンテーション
- ～8月11日（金）
- 8月14日（月） 授業開始
- 12月6日（水） 授業終了
- 12月7日（木） 米出発
- 12月8日（金） 帰国

## 経 費

(1) 本学へ払い込む費用として 1,970,000円

〈内 訳〉

- ・航空運賃(往復) 400,000円
- ・授業料及び寮費(食費1日3食含む)等 1,563,800円  
(\$11,170×140円)
- ・諸雑費 6,200円

(注1) 授業料等及び寮費は\$1=140円で換算しました。

(注2) 今後の円相場の変動等によって所要経費に変更が生じる可能性があります。

(注3) 参加学生が留学から帰国した後、必要経費を差し引いて残金が発生した場合は、その残金を返却いたします。

(2) その他の費用として

- ・旅券(パスポート)取得料 10年有効:16,000円  
5年有効:11,000円
- ・入国査証(ビザ)申請料 22,140円程度。  
ビザ申請前に日本円で支払います。(申請料の他に、ビザ取得には東京のアメリカ大使館で面接を受ける必要がありますので、そのための往復交通費がかかります)
- ・SEVIS管理費 220ドル(30,800円程度)  
(アメリカ入国ビザJ1を申請する人は、ビザ申請前にSEVIS管理費を支払う必要があります)
- ・海外旅行傷害保険料 概算で5万円程度になります。
- ・新潟ー羽田空港間の往復交通費
- ・その他個人的な支出(小遣い)

## 時 間 割

月	火	水	木	金
リーディング 9:00~10:50	コミュニケーション スキルズ 9:00~10:50	リーディング 9:00~10:50	コミュニケーション スキルズ 9:00~10:50	
英語文化関連1 11:00~12:50	英語文化関連2 11:00~12:50	英語文化関連1 11:00~12:50	英語文化関連2 11:00~12:50	文化活動 課外活動 地域との交流
Lunch Break 13:00~13:50	Lunch Break 13:00~13:50	Lunch Break 13:00~13:50	Lunch Break 13:00~13:50	
英語文化関連3 14:00~14:50	米国文化研究 13:00~14:50	英語文化関連3 14:00~14:50	米国文化研究 13:00~14:50	
米国史 15:00~15:50	ゼミ・米国と日本 15:00~15:50	米国史 15:00~15:50	ゼミ・米国と日本 15:00~15:50	
TOEIC 16:00~16:50		TOEIC 16:00~16:50	CP <sup>*</sup> 16:00~16:50	

※予定は変更になる場合があります。

## 授業科目紹介

\*CP: カンパセーション・パートナー

## 授業科目紹介

### コア英語科目

#### ■リーディング

文学、ジャーナリズム、および学術論文を読んで、アカデミック・リーディングのスキルズ（概要をつかみながら読む、大事なポイントを抑えながら読む、口頭および文書で要約する）を育成する。

#### ■コミュニケーション・スキルズ

大学生活における日常およびアカデミックな場面でのリスニング、スピーキング、プレゼンテーション・スキルズを育成する。

### アメリカ文化

#### ■英語文化関連1～3

アメリカ英語の発音に焦点を当てる。また日常英語を文化理解の視点から学ぶ。

#### ■米国史

語学科目で学んだアカデミック・スキルズを用いて、開拓時代から現代の多文化なアメリカまで米国史を概観する。

#### ■米国文化研究

語学科目で学んだアカデミック・スキルズを用いて、現代のアメリカ社会と文化、特にアメリカ文化については教育、政治、メディア、スポーツ、家族、ポップカルチャについて学ぶ。

#### ■TOEIC

リスニング、リーディング、ディスカッションおよびビジネス関連のトピックを用いた学習を通して、TOEIC テストの準備をする。

#### ■ゼミナール・米国と日本

アメリカと日本の文化について比較検討し、将来のより良い関係構築の可能性を考える。グループでのディスカッションや発表を行なう。

#### ■カンバセーション・パートナー

1) NUISの学生2、3名に対し1名のカンバセーション・パートナーがつき、週に1度会って決められたトピックについて情報や意見を交換する。2) NUISの学生は「アクティブ・バディ」という学内で行なわれるアクティビティ（スポーツイベント、劇、コンサート、パフォーマンス、映画祭等）に付き添うアメリカ人学生とその文化の違いについてディスカッションする。3) NUISの学生は毎週定期的にカンバセーション・パートナー・アワーに参加するが、そこではアメリカ人学生とゲームをしたり、カジュアルな会話をする場が提供される。

# 派遣留学体験記 留学の感動をあなたにも!!

派遣留学に参加した学生には毎年度「留学報告書」を書いてもらいます。ここではその中からほんの一部を抜粋して紹介します。先輩たちが留学で経験した貴重な体験と感動を感じ取ってください。

ロシア ..... ダウガピルス大学

中国 ..... 北京師範大学

韓国 ..... 慶熙大学

アメリカ ..... セントラル・ミズーリ大学

# ダウガフピルス大学

国際文化学科 2 年 井上 拓海

## 1 留学先及び留学期間

留学先：ダウガフピルス大学

実習期間：令和4年8月26日(金)～12月26日(月)

## 2 留学先概要

### (1) 大学について

ダウガフピルス大学はラトビア第2の都市、ダウガフピルスに位置している。ラトビア人の学生だけでなく、ヨーロッパ諸国からの学生も多い。図書館には英語、ロシア語、ラトビア語で書かれた本が多数あり語学を高いレベルで勉強するには充実した環境である。寮は大学から徒歩10分程度でレストランやスーパーも近く、生活しやすい。

### (2) 大学で行われる教育について

学部は人文科学部、教育経営学部、社会科学部などの学部や修士課程がある。Erasmusというヨーロッパの留学プログラムの1つで留学している学生も多い。Erasmus+というEU県外の学生が参加できるものもある。今回の留学では人文科学部でロシア語の文法、読解、聴解、ロシア史、ロシア芸術などの授業を受けた。1人での留学になったため、授業はほぼ全て1人で受けた。Erasmusの学生は8人程度のグループでロシア語やロシア文化などの授業を受けていた。

## 3 留学目的

今回の留学における個人的な目的は、異文化理解を深めること・ロシア語の上達である。日本で受ける授業よりも、現地の先生や留学生の生の声を聞いて理解する方が価値ある学びになり、異文化を実際に体験し、日本文化を発信することでたくさん有意義な国際交流ができると感じたからだ。また、語学力の中でも難しいと感じている聞く力を伸ばすには、ネイティブのロシア語や英語を話す人しかいない環境に行くのが1番効率良く、他の書く、読む、話す力も鍛えられて語学力の底上げができると思った。そして、国際交流ファシリテーターの活動で学んだコミュニケーションのやり方や他者との向き合い方を実践することも今回の留学の目的としていた。

## 4 留学内容

以下から留学内容を記述する。

留学期間中に行った活動の詳細は付録に記載する。

### 4-1. 留学スケジュール

留学期間中のスケジュールは以下のとおりである。

月	日	スケジュール
8	26	到着、入寮
	27	引率・案内役の先生と町散策
	28	↓
9	1	大学の先生よりラトビアについての紹介
	2	留学生と町散策・コンサート
	3	留学生観光ツアー
	5	授業開始・新入生歓迎パーティー
	10	アグロナ観光ツアー
	17	リガ観光ツアー
	18	↓

月	日	スケジュール
10	27	ハロウィンパーティー
11	11	独立記念日
	18	イルミネーションイベント
12	3	ライトアップセレモニー
	20	留学生プレゼント交換会
	22	授業終了
	26	出国
	27	帰国

## 時間割

95分の授業で45分行って5分休憩

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1限	8:00 ～ 9:35	ロシア語読解			ロシア語聴解
2限	9:45 ～ 11:20	ロシア語読解	ロシア語文法2	ロシア文化 歴史	
3限	11:30 ～ 13:05	ロシア語文法2	ロシア語文法1	ロシア文化 映画	ロシア語文法2
昼 休 み	13:05 ～ 14:00				
4限	14:00 ～ 15:35	ロシア語文法1	ロシア語文法1	ロシア語聴解	
5限	15:45 ～ 17:20	ロシア語会話 コミュニケーション	ロシア文化 芸術		

## 4-2. 留学の詳細

### <授業概要>

#### ロシア語読解

Русский язык A1-B1

(Чтение художественных текстов)

1時間で教科書のような文章2～3つを読んで問いに答える

#### ロシア語文法1

Русский язык A1-B1 (Практикум по развитию речи)

文法の問題演習 格変化や語尾の変化、表現の練習など基礎的な問題をする

Эсмантова

#### ロシア語文法2

Русский язык B1-B2

(Грамматика русского языка)

文法が中心で長文もする 文の穴埋めや読解など問題演習をする  
ほぼ毎回宿題がある

Поехали

#### ロシア語聴解

Русский язык A1-B1 (Аудирование)

発音、会話練習、リスニングディクテーションなどをする ロシア語文法1と同じ教材

#### ロシア語会話・コミュニケーション

Культурно-коммуникационная информация



動画を見ながら単語を覚える 聞く練習 動画のシーンを説明したりする

ロシア文化・映画

Русская литература и культура I

(Кино и театральное искусство)

映画のシーンやアニメなどを説明 あらすじをロシア語で理解する

ロシア文化・歴史

Русская литература и культура II

(История России в языке и документах)

内容が難しいのでgoogle翻訳なしでは厳しい リューリク王朝時代からの歴史

ロシア文化・芸術

Русская литература и культура III

(Основы визуального искусства)

ロシアの芸術、建築、都市計画などの話を聞く

## 5. 当初目的・目標への達成度

この留学において異文化理解を深めること・ロシア語の上達が目的だった。イベント・パーティーのやり方やSNSでの発信、宗教の価値観などで文化の違いを実感することができた。ロシア語は分かる表現が増えてスムーズに会話ができるようになった。英語も同様に言いたい内容が単語やフレーズですぐに思い浮かぶようになった。寮では英語での会話が多く、リスニングも上達した。

## 6. 反省点・課題

最初の1ヶ月くらいは不安やストレスを抱えることが多かったのも、もっと日本にいる友人に相談すれば良かった。授業の疲れから自炊を面倒くさがってしまい、現地の食べ物を積極的に食べたり、キッチンで会話することが少なかった点ももったいなかった。気温の低さに対応できず、体調を崩すことがあったので健康第一で過ごすべきだと感じた。

## 謝辞

今回お世話になったダウガピルス大学の先生方、その他携わっていただいた新潟国際情報大学の先生方、特に留学先の大学を決定し、事前研修を行ってくれたブラーソル先生、鈴木先生には本当にお世話になりましたことを感謝いたします。また新潟国際情報大学から奨学金の支援をいただけたことをありがとうございます。そして、留学をを応援してくれた両親にも感謝申し上げます。この度は誠に有難う御座いました。



# 中国・北京師範大学

国際文化学科 2 年 田中 理子

## 1 留学先及び留学期間

留学先：北京師範大学 漢語文化学院

留学期間：令和元年 8 月 26 日(月)～12 月 28 日(土)

## 2 留学先概要

### i) 大学について

北京師範大学は中華人民共和国の首都である北京にある。世界経済ランキング第2位に位置する中国だが、その中心は北京であり、今後ますます世界の経済に大きな影響を与えることが予想されている。北京師範大学は1902年に創設され、100年以上の歴史を持つ、北京大学、清華大学、中華人民大学と肩を並べる北京四大大学の一つである。『学为人師、行為世範』が校訓になっているように、教育分野に非常に力を入れており、国家級(教育部直属)の六大師範大の中に含まれ、研究者や外国人留学生に対する中国語、中国文化の教育に対して長年にわたる経験と優れた実績があり、数多くの教育者を育成している。

### ii) 大学で行われている教育について

北京師範大学の漢文文化学院では、多くの留学生を受け入れている。半年から1年の短期留学をする研究生と呼ばれる生徒から、約4年間に在学し学ぶ本科生と呼ばれる生徒があり、短い期間から長い期間まで、希望すれば幅広い期間滞在し、学ぶことができる。

1クラス1人の教師に対し、20名以下の学生で構成されるため、少人数制で質の高い教育を受けることができる。パワーポイントを使った授業は、より分かりやすい授業構成になっている。分からないところがあれば、気軽に質問することもできる。クラスは上級者向けから初級者向けまで細かく分けられているため、自分に合ったレベルの授業を受けることができる。

## 3 留学目的

今回の留学の目的は、中国語スキルの向上、異文化交流・体験、HSK4級の合格である。国際情報大学で学んでいる週3回の中国語の授業、自主学習だけではもの足りない、現地で生の中国語を学んでみたい、と思ったことが留学に参加した大きな要因だ。それに加え、将来的に役立つ社会人になりたいと思ったときに、より多くの経験が人間としてのスキルアップに重要な要素になると聞き、若いうちにたくさんのことを経験したいと思い参加した。



《内モンゴル旅行》



《万里の長城》

## 4 スケジュール

月	日(曜日)	午前	午後
8	26(月)	出国	到着、入寮
	27(火)	銀行口座登録	Wi-Fi登録
	28(水)	銀行口座登録	携帯電話購入
	29(木)	クラス分けテスト	
	30(金)	留学生入学式	
9	1(日)	クラス分け発表	教科書販売
	2(月)	授業開始	
	13(金)～15(日)	中秋節(休暇)	
	14(土)	日中学生交流会	
	16(月)	成績評価開始	
10	1(火)～7(月)	国慶節(休暇)、内モンゴルツアー	
	31(木)～1(金)	中間テスト	
11	3(日)～8(金)	研修旅行 安徽	
	16(土)	HSK試験	
	23(土)	北京バドミントン大会	
12	15(日)	北京の夜	
	23(月)～24(火)	期末テスト	
	27(金)		修了式
	28(土)	帰国	

### i) 銀行で口座登録

現在、中国ではスマートフォンを使った決済が一般的になっているため、銀行口座開設と共にスマートフォンと連結させる。この時期は多くの人々が銀行を利用するので、待ち時間が多いことが予想される。自分の番になったときに、素早く行動できるよう、記入が必要な書類やパスポートなど、あらかじめ準備が必要なものは確実に用意しておくことが大切だ。

### ii) クラス分けテスト

テストの結果に基づいて、少人数クラスが編成される。筆記試験と口述試験がある。もし、クラスの移動を希望するのであれば、1週間後に再度試験を受け直すことも可能。

### iii) 中日交流会

北京師範大学の日本語学科の学生と交流する。各々出し物を用意し、発表しあう。その後はお菓子などを食べながら会話をする。この時に、中国に来て不便に感じていること、分からないことがあれば質問するとよい。

### iv) 内モンゴルツアー

内モンゴルへ行き、砂漠で馬やラクダに乗ったり、ゲルに泊まったりする。自由参加ではあるが、日本では体験できないことなので参加をお勧めする。

### v) 黄山安徽旅行(語源実習)

博物館や歴史ある街並みを訪れ、中国の歴史や文化を学ぶ。クラスメイトや中国人の学生もいるので、勉強してきた中国語を使ういい機会にもなる。

### vi) 中間・期末テスト

テストは、リスニング・リーディング・スピーキングの3つで構成

される。リスニングとリーディングは筆記のみ、スピーキングに関しては筆記と口述の2つがある。

#### vii) 北京の夜

様々な国の出し物が見られる。普段は目にできない各国の伝統的な踊りや、出し物を各国の学生が披露する。自分が演者となって出演することも可能、チケットを取って観覧するのも可能。観覧する場合にはチケットが必要になる。毎年人気のイベントでチケットにも限りがあるので、見たい場合には早めにチケットを取ることをお勧めする。

#### viii) 修了式

先生方からお話を賜った後、優秀な生徒には賞状と記念品が贈呈される。そのほか全員の生徒にも成績表と、卒業証明書が渡される。

### 5. 授業の時間割と内容

	8:00～9:40	10:00～11:40	13:30～15:10	15:30～17:10
月曜日	听力	读写		
火曜日	会话	听力	中华才艺	
水曜日		会话		
木曜日	读写	听力	辅导	
金曜日	会话	读写		

#### i) 会話

スピーキングの授業。教科書の本文や単語に触れたのち、重要な単語や文法を使って先生、またはクラスの誰かと対話することが多い。宿題はWeChatを使って、本文を読んだ音声を教師に送り、声調を採点してもらうことが多かった。他にもワークにある単語を使って2分程度のスピーチをすることが2～3週間ごとにあった。

#### ii) 听力

リスニングの授業。新出単語を学んだ後、長文CDを聞き教師の質問に答える。特別な文法がある場合は、重点的にその部分を繰り返し聞く。宿題は新出単語の予習、既に学んだ単語の暗記がメイン。

#### iii) 读写

リーディングの授業。本文の精読がメインではあるが、単語や語法の説明も重点的に行われる。教科書とワークを並行して行うため読む力だけでなく、書く力も身につく。宿題はワークが中心ではあるが、長期休みの後は250字程度の作文がある。

#### iv) 中华才艺

中国に伝わる伝統的な文化を学ぶ授業。書道、切り絵、太極拳、お茶を学ぶ。それぞれ、その道に関して詳しい講師が指導してくれる。

#### v) 辅导

基本的には自由参加の授業。教師もいるので分からなかったところは直接質問することができる。テスト前には簡単な小テストを用意してくれることもある。

### 6. 当初の目的・目標への達成度

#### i) 中国語のスキル向上

留学前と比べ、留学期間中の中国語のスキル向上は明らかである。授業内容を中国語だけで理解したり、他国の友人と簡単ではあるが、中国語で会話ができるようになった。さらに、11月に行われたHSK4級は、普段使っていた単語や文法が多く出たことから、授業や友人との交流のおかげで合格できたと実感している。日本にいた時と比べて、話す力と聞く力が身についた。

#### ii) 異文化理解

中国で生活してみて、日本の文化・習慣と様々な違いがあることに驚いた。食事、生活スタイルはもちろん、街並みや交通、価値観やマナーも違った。同じアジア圏でも文化の違いに最初は慣れるの

に苦労した。しかし、生活に慣れてくると、その文化が好きになり、もっと知りたいと思うようになった。異文化を体験することで、離れて気づく日本の良さ、逆に日本にはない良さが見えてくる。カルチャーショックも異文化を理解する上で大切な要素であると今回の留学を通して気づけた。

#### iii) 国際交流

同じクラスには日本を除いて、アメリカ・イギリス・韓国・ブルガリア・フランス・ハンガリー・ドイツから来ている学生がおり、各々の国について紹介したり、その国で人気の歌を歌うこともあった。普段は関わるこのできない個性豊かな人々と交流することができた。さらに、クラス以外にもスポーツを通じて多くの国の学生と交流し、様々な価値観や能力も知ることができた。彼らのおかげで個性を尊重することの大切さを知った。

### 7. 反省と課題

今思えば4ヶ月の留学期間は本当にあっという間で、物足りないという思いでいっぱいだ。しかし、最初のほうは不安と焦りで周りのことが見えずに、ただ机に向かって勉強しているだけだったように思う。その時間も大切ではあるが、せっかくの留学という機会を最初からもっと有意義に使うべきだった、と今になって思う。怯えずに、自分からアクションを起こすかしないかで学べる範囲は大きく違う。再びこのような機会があるかは分からないが、最初から積極的に行動できるようになりたい。

また、このままではせっかく留学で得てきた知識を、無駄にしてしまうのではないかと正直怯えている。大学生はアルバイトや、やらなければならない事も多いとは思いますが、本業は学習である。授業初日、他国の学生との差に感じたプレッシャーを忘れずに、今後一層勉学に励んでいきたい。

#### 謝辞

今回、北京師範大学にて懇切丁寧なご指導、ご鞭撻して下さった多くの先生方、現地で様々なサポートをして下さった羅穎さん、その他大勢の関係者の皆様には深く感謝申し上げます。また、本学の中国留学派遣担当で留学の事前指導、現地でのサポート、帰国後の各種指導を賜りました、區建英先生、佐藤若菜先生には心より感謝いたします。最後に、新潟国際情報大学からいただきました奨学金により、より一層有意義な体験ができたことを、心から感謝いたします。



《天安門》



《クラスメイト》



《黄山》



# 韓国・慶熙大学

国際文化学科 2年 渡邊 瑠華

## 1 留学先及び実習期間

留学先：慶熙大学 国際教育院  
留学期間：令和4年9月26日(月)～2月27日(月)

## 2 留学先概要

### (1) 大学について

キョンヒ大学は、1949年に設立され、ソウル市東大門に位置する総合大学である。キャンパスは異国を感じさせられるほど美しく映画の撮影地や授賞式、結婚式なども開かれる。大学には2万人以上の学生が在籍し、7学部、81学科と幅広い分野がある。キョンヒ大学の国際教育院には毎年約40か国から1200人以上の留学生が通っており、韓国語教育の名門大学である。

### (2) 大学で行われている教育について

トウミ制度という韓国人在学生が留学生をサポートする制度があり、週に5時間以上会うことで韓国語、生活など多方面でのサポートが充実している。また、国際教育院では、レベルテストを行い、自分に合ったクラスから授業を始めることができる。クラスは10人ほどで少人数なので、1人1人に先生が丁寧に教えてくれる。

## 3 留学目的

今回の留学における目的は、韓国語能力の向上と多文化共生を目指すことである。文法や書きの能力は身につけていると感じているが、聞き取りや話す能力をもっと高めるには現地に行って身をもって感じる事が大切である。実際に使える韓国語を目指すため今回の留学に踏み切った。

また、大学1年生の時に多文化共生社会について考えていたこともあり、異文化理解はもちろん、その先にある、尊重し一緒に生きる方法を考えるため、体験することも目的としていた。

## 4 留学内容

以下から留学内容を記述する。留学期間中に行った活動の詳細は付録に記載する。

### 4-1. 留学スケジュール

留学期間中のスケジュールは以下のとおりである。

月	日	行事
9	26	到着、PCR検査、入寮
	27	オリエンテーション(国情のみ)
	28	授業開始
12	5、6	秋学期 期末試験
	7	クリスマスカード作り、特別授業
	8	修了式
	9～14	冬休み

月	日	行事
1	23、24	旧正月連休
	21、22	冬学期 期末試験
	23	グリップブック作り、特別授業
	24	修了式
2	27	帰国

### 時間割(中級1-2)

午前の授業は4限までで、1、2限は文法。  
3、4限は、日替わりで듣고 말하기(聞き話す)、읽기(読み)、쓰기(書き)。  
듣고 말하기の授業では2課ごとに簡単な発表式テストを行う。

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1限	9:10 ～ 10:00	문법	문법	문법	문법	문법활동
2限	10:10 ～ 11:00	문법	문법	문법	문법	문법활동
3限	11:10 ～ 12:00	듣고 말하기	듣고 말하기	읽기	쓰기	듣고 말하기
4限	12:10 ～ 13:00	듣고 말하기	듣고 말하기	읽기	쓰기	듣고 말하기
		14:10～16:20 세미나 (国情生のみ)			15:15～15:20 문화수업	

### 4-2. 留学の詳細

#### <授業概要>

・문법  
文法の授業。基本は50分で1つの文法を習う。使い方を先生が丁寧に説明したのち、例文を音読、問題を解き答え合わせ。また、毎週金曜日は習った文法を使ってペアワークをする。

・듣기/말하기  
リスニングの授業では短い問題と長いリスニングの問題があり、全員で聞きながら要点を整理していく。

スピーキングの授業では4時間目にペアで題材にあった会話を作ることがゴール。そのため3時間目には、習った文法を用いた例文で練習したりする。題材は、中級1では問い合わせのやり方、旅行地について、韓国の交通手段など。中級2では、経済、社会問題、討論などかなり実用的。リスニングとスピーキングは題材がマッチしているため理解しやすく留学生活にためになる内容。

・읽기  
随筆や感想文、説明文、説得文など様々な方式の文を読む授業。単語力や表現力が広がる。

・쓰기  
リーディングを踏まえて、自分で500文字程度書く授業。原稿用紙に下書きをし、先生に添削してもらった後に教科書



に書き込む方式。自信がない文法や表現などは書いている途中に質問でき、文の構想を練りながら先生がより良い書き方を提案してくれる。文語、原稿用紙への書き方が身につく。

#### ・발표 수업

学期の中間あたりに1度だけある発表授業は、題材に合わせてパワーポイントを作成し、5分程度の発表をするというもの。中級1では質問調査を用いた発表、中級2では듣고 말하기の授業内で扱った題材の中からの発表。

#### ・세미나 수업(ゼミナール)

国情生のみで行う毎週火曜日のゼミナール。国情を担当してくださるキョンヒの先生と一緒に学ぶ。準備をして次の週か再来週に発表、を繰り返す。発表原稿は先生が丁寧に添削してくださるので発表に慣れることはもちろん、発表で使う言い回しが身につくとても実用的な授業。

#### ・문화 수업(文化授業)

毎週木曜日にある希望性の授業でテストは無く、級によって選択できる授業が変わる。発音クリニック、K-POP、韓国ドラマ、旅行、実用韓国語などから選択してオンラインで受講した。またコロナのためにオンラインとなっていたが、2023年度からはオフラインに復帰し、テコンドーなどの授業も復活する。

### 5 当初目的・目標への達成度

この留学においては韓国語能力の向上・多文化共生することが目的だった。スピーキング力・リスニング力が以前に比べて格段に向上していると実感した。習った文法を実際に試してみることで、たくさん会話をするのが大切だと考える。また、生活しながら韓国の文化だけではなく中国、台湾、マレーシアなどの生活を知り、異文化理解も深めることができた。多文化共生をするにあたって必要な大切なパーツだと考える。

### 6 反省点・課題

中国人、台湾人、マレーシア人など外国人の友達は多くできたが、韓国人の友達はトウミの他にはほぼできなかった。原因は韓国にいながら、韓国人と関わる機会がほぼなかったためである。留学生生活後期になって知ったのだが、異性とだけ出会えるのではなく同姓とも出会えるアプリがありクラスメートの中にも使っている人が多かった。このように、アプリを使ったりしてトウミからだけでなくたくさんのネイティブから韓国語を習えばよかったと反省している。

また、生活費節約のために自炊をしていたがむしろ自炊の方が高くなってしまった。野菜や肉、量も多いが値段も高いので3日分の買い物で3千円ほどになってしまった。安いキンパ屋など食堂に行って食べたほうが安く済ませられたかもしれない。

そして、寄宿舎生活においては、初めにゴミ捨てや洗濯、掃除などをどうやっていくかを決めておけばよかった。決めなかったため、1人の負担が大きくなり留学生生活の大きなストレスとなってしまった。

### 謝辞

キョンヒ大学の先生方、その他携わっていただいた新潟国

際情報大学の先生方、派遣留学を復活させていただき、生活を多方面から支えていただき、本当に感謝いたします。また新潟国際情報大学からの奨学金が留学の金銭面の大きな支えとなり、留学を決意することができました。そして、両親や支えていただいた方々に心よりお礼申し上げます。私たちの留学生生活は、特にこのコロナの中、尽力してくださったたくさんの方々のおかげであることを忘れません。

### 付録：留学日誌

#### ○韓国について

- ・本当に 早く早く!の文化  
(地下鉄降りる時1つ前の駅から降りる準備、スーパーの会計、エスカレーターなど)
- ・細い路地が多い
- ・カフェが本当に多い(カフェで勉強する人も多い)
- ・寒くても手にはアイスアメリカーノ ・人が優しい  
(おばさんはすぐ話しかけてくれるし、だれでも助けてくれる)
- ・お酒を飲むときは飲むたびに乾杯をする
- ・気軽に入れるワインのお店が多い ・デモが多い

#### ○生活

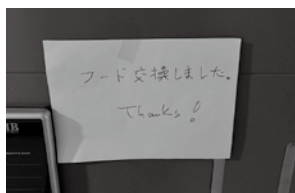
- ・寄宿舎(창덕안)  
門限は12時、基本は2人1部屋  
月に1回夜に点呼があり寮長が部屋の点検に来る  
1階の玄関には警備兼何でも屋のおじさんがいて困ったことは相談できる  
日本人の寮長  
学校まで約10分、最寄りの回基駅までは1分
- ・お金  
平均して月に9万円弱、他の留学生もこのくらいの値段と言っていた  
クレジットカードがないと会計が面倒くさい(ウォンでの会計に不慣れ)なのでカードの準備は必須、屋台以外はカード対応  
(もし限度額を超えたら、銀行で口座を作りチェックカードを発行してもらうかwowpassカードを作ると便利)



ワインのチェーン店、  
メニューの名前が魅力的



キンパ300円、  
スープとおかずは無料



日本語勉強中の警備のおじさん



学校の近郊のカフェ



# アメリカ・セントラルミズーリ州立大学

国際文化学科 2 年 南波 くれあ

## 1 留学先及び留学期間

留学先：セントラル・ミズーリ州立大学

留学期間：令和元年8月22日(木)～令和元年12月12日(木)

※帰国は12月13日(金)

## 2 留学先概要

### (1) 大学について

セントラル・ミズーリ州立大学は1871年に創設され、ミズーリ州の西側に位置するウォーレンズバーグ市にある。この大学には49の州と59か国から14,000人もの生徒が在籍している。また10の専門職前プログラムに加え27の教員資格、37の大学院プログラムを含む150の学習プログラムがある。航空学を学ぶ Aviation の学部が有名であり、訓練用の飛行場も学校が保有している。学内には映画鑑賞ができる施設やジム、スターバックス等の学業以外の施設も充実している。

### (2) 大学で行われている教育について

セントラル・ミズーリ州立大学は世界50か国の大学と交換留学制度を設けており、国際交流がとて盛んなことが特徴である。留学生は International English Program (IEP) に参加する。IEPのクラスは、事前に受けるテストにより分けられる。クラスのレベルは1～9まであり、各レベルの人数や国籍は決まっていない。そのため、それぞれのクラスに様々な国籍の生徒が在籍している。また1セメスターの中間である10月初旬にテストがあり、結果によってはクラスが上がったりもする。課題も出るため計画的に勉強することが必要になってくる。

## 3 留学目的

今回の留学の目的は英語力の向上と異文化理解である。英語力の向上とは日常会話で英語を使うことや、TOEICのスコアを上げること、speaking writing reading listeningの英語の4技能を身につけることである。また異文化理解とは、4カ月間いまままで生活してきた環境とは違う場所で生活することによって得られるその地域の習慣を理解することである。それに加え、同じく留学に来ている多国籍のクラスメイトの文化を理解することによって多文化を学ぶということである。

## 4 スケジュール

月	日	午前	午後
8	22(水)		到着・入寮
	23(金)	注射・採血・オリエンテーション	クラス分けテスト
	24(土)	Downtown	
	26(月)	IEPクラス開始	Walmart
	29(木)	IEPクラス	MAIN EVENT
9	1(日)		Kansas City①
	5(木)	IEPクラス	Home Game
	13(金)	IEPクラス	JAZZ Museum & Baseball game
10	3(木)	IEPクラス	Musical "Hair Spray"
	5(土)	Volunteer	Volunteer
	8(火)	Final exam	
	9(水)	Final exam	
	10(木)	Break	
	11(金)	↓ Kansas City②	Kansas City②
	13(日)	↓	

月	日	午前	午後
10	14(月)	Session2 開始	
	17(木)	IEPクラス	IEP event "bonfire and pumpkin"
	18(金)	IEPクラス	IEP event "shopping trip"
	25(金)	IEPクラス	St. Louisへ出発
	26(土)	Science Museum	アウトレット
	31(木)	IEPクラス	IEP event "Halloween party"
11	7(木)	IEPクラス	IEP event "Thanksgiving dinner"
	9(土)		Kansas City③
	15(金)	IEPクラス	Kansas City④
	16(土)		Kansas City⑤
	21(木)	IEPクラス	IEP event "Watching movie"
	23(土)	Thanksgiving break	JAZZ Museum & Baseball game
	25(月)	New York	
12	28(木)	↓	
	30(土)	日本食パーティー	
	1(日)		
	6(金)	TOEIC	IEP event "Shopping tour"
	7(土)		Kansas City⑥
	9(月)	Final exam	
	10(火)	Final exam	
	11(水)	Cerebration party	
	12(木)	アメリカ出発	

## 5 授業および授業時間外の活動内容

### i) IEPクラス

1クラスの人数は決まっておらず、アメリカに到着してすぐに行ったテストでレベル別にクラスが分けられる。他の国から来ている留学生も同じクラスにいるため自分のレベルにあった環境で様々な人と一緒に英語を勉強することができる。課題の量は担当の先生にもよるが、それなりにできるため確実に英語力はつく。

### ii) Kansas City

現地に4年間留学している日本人の先輩が大学から1時間～1時間半かかるKansas Cityに車で何度か連れて行ってもらった。アウトレットやおいしい韓国料理屋などに連れて行ってもらった。

### iii) MAIN EVENT

大学から1時間半ほどバスに乗ってMAIN EVENTというアミューズメントパークにいった。留学生と先生みんなでボーリングや、レーザータグと呼ばれる最新ゲームをしったりした。



### iv) Home Game

大学のアメリカンフットボールのチームが学校にあるフットボールコートで試合を行う。大学の学生はもちろん近所の人にも応援に駆け付けていた。大学のチームが試合に勝つと学校の服などが売っているUCMストアがトライの数に応じて値引きされるシステムになっていた。

### v) Jazz museum & Baseball game

Kansas CityにあるJazz museumでジャズの歴史について学んだ。その後、隣接されているBaseball museumで野球の歴史につ

いて学び、メジャーリーグのロイヤルズの試合観戦をした。

#### vi)Musical

大学内でミュージカル“Hair Spray”を見た。役者は全て大学に在籍している生徒で、全員が輝いていた。舞台のセットも工夫しており、飽きる時間などないほど見入ってしまった。とても感動した。

#### vii)Volunteer

Johnson County Community College(JCCC)で開催されたJapanese Festivalに友人と参加した。ここでは巫女の格好をしておみくじを歩きながら販売した。屋台とかではなく歩きながらの販売だったため、とても苦戦した。しかし、日本語で話しかけてくれる人も多く、安心もした。

#### viii)Final exam

学期末のテスト。各教科によってテスト形態は様々だった。Communication Skillsのプレゼンテーションのテストは事前の準備がとても大切で苦労した。

#### ix)Session2開始

留学期間中の学期は2つに分かれていて、session2は日本でいう2学期のことだ。日本と違うことといえば、全員のクラスのレベルが1つずつ上がり、授業の難易度が上がることだ。

#### x)Bonfire and pumpkin

大学の近くにある教会のような場所の外でホットドッグとスモアを食べた。その後室内に入り、1人1個ずつカボチャをハロウィン用にデコレーションした。

#### xi)Shopping trip

Kansas Cityのショッピングモールに行き、買い物をした。ショッピングモールの中には観覧車のようなものもあり、友人と乗った。予想以上に高く、とても揺れるためすごく怖かった。

#### xii)Halloween party

自分たちで飾り付けやゲーム等を役割分担して決め準備した。Party当日はほとんどの人が様々なコスプレをして楽しんだ。



#### xiii)Thanksgiving dinner

大学近くの公民館のようなところの小屋を貸し切ってThanksgivingのdinnerを食べた。他の大学の生徒や近所の人、先生の家族などとてもたくさんの人と一緒に夕食を食べた。

#### xiv)Thanksgiving break

Thanksgivingをお祝いするため、学校が1週間ほど休みだった。この休日を利用して小さな旅行をする人がほとんどだった。

#### xv)日本食party

現地の日本人の方が日本食を作ってふるまってくれた。どれもおいしいものばかりで帰る時は持ち帰りもさせてくれた。

#### xvi)Celebration party

IEPのクラスを受けていた生徒のいわゆる卒業式。代表者がスピーチを行い、先生から1人ずつ賞状を受け取った。

## 6 当初目的・目標への達成度

### (1) TOEICのスコアを上げる

帰国前に受験したTOEICのスコアは留学前のスコアに比べ、200点程あげることができた。200点の半分以上はlisteningのスコアだった。実際に約4か月間聞こえてくる言語が英語の環境で過ごしていたためか耳が英語に慣れてきたのだと感じた。実際に留学前に比べると英語を聞き取り、理解することができるようになったと感じている。

### (2) 英語4技能力の向上

上記にも記したが、TOIECの結果からみてlisteningとreadingの力は確実に上がったと言える。またwritingの力は授業で10分間でエッセイを書くことが多く、日を追うごとにしっかりと10分以内で自分の書きたいことが書けるようになっていったため、力はついたと思う。さらにspeakingだが、Communication skillsの授業で行っていたpresentationは毎回いい評価を受けていて、最終的にはcelebration partyでスピーチができるほどに成長したため、結論的に英語4技能の力は約4か月間で確実に上がったと言える。

### (3) 異文化を理解すること

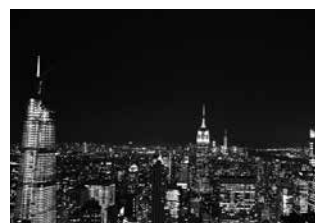
IEPのクラスには韓国・インドネシア・メキシコなど様々な国から生徒が集まっていた。実際にクラス開始当初はそれぞれの国によって訛りがあり、nativeの人に比べると英語が聞きにくい人も何人かいた。また、国によって時間のルーズさ、話す言葉の意味合いなどが大きく違っているものも多かった。同じクラスメイトとして生活するうえで、その国によって男性が女性に軽々しく触れてはいけなかったり、授業態度、授業への参加の仕方など多くの異文化を体験することができた。日常生活においても食の好みや、食べ方など日本人と違うと思うことも多く発見できた。そして、同じ環境で生活していくうえでこれらの事を理解し受け入れていくことが大切だということも学ぶことができた。

## 7 反省・課題

留学していた4か月間で学力だけでなく人間的にも成長できたと感じている。慣れない環境での4か月間はとても楽といえるものではなかったが、それ以上に学ぶことがたくさんあった。この4か月間の苦労はこれからの人生において一生の財産になると感じている。また、この4か月間つらいことが多くあったがそのおかげで日本の住みやすさ、今まで自分がどれだけ良い環境で生活してきたのかを改めて知ることができた。それに加え、家族・友人の大切さにも改めて気づくことができた。もちろんうれしいことや楽しい時間もたくさんあった。日本国内・国外に関わらず新しい友人がたくさんできた。これからの課題としてはさらなる英語力の向上としてTOEICのスコアをさらに上げることとともに英語検定にも挑戦していきたい。また今いる環境に満足せず、少しずつでも自分が様々な面で成長していけるように努めたい。

## 謝辞

今回、セントラル・ミズーリ州立大学にて懇切丁寧な指導をしてくださった Valerie Heming さん、Jill Thomas さん、Amber Scroggs さん、その他大勢の関係者の皆様に深く感謝申し上げます。また、本学のアメリカ留学の担当で事前研修や現地のサポート、帰国後の各種活動への指導を賜りました、ピーター先生、矢口先生、藤本先生、佐藤泰子先生には心より感謝いたします。最後に、新潟国際情報大学からいただきました奨学金により、本留学参加が実現し、有意義な体験ができたことを、心から感謝いたします。



## Q&A

**Q：参加したいけど、留学費用が高いので迷ってます。**

A：たしかに留学費用は高く感じるかもしれません。保護者の方にこれ以上負担をかけられないという気持ち、よくわかります。留学費用に関して言えるのは、1つは奨学金として約20万円が必ず給付されるということです（アメリカコースは約40万円）。これだけでもかなり負担が軽くなります。それと、ぜひともお願いしたいのは、アルバイトやお小遣いをこつこつ貯めることです。社会人になってから留学するのも1つの方法ですが、1年間はもちろん、半年間まとまった時間をとるのは非常に難しいです。しかも留学費用は本学より高くなると思われます。

**Q：国際情勢が不安なんですが大丈夫ですか？**

A：最近の国際情勢を考えればご心配はごもっともです。私たち教員はこの派遣留学制度にぜひ参加してもらいたいと考えていると同時に、当たり前のことですが、皆さんの安全や生命についても真剣に、そして非常に大切に考えています。したがって国際情勢があまりにも悪化したと判断した場合には留学中止という苦渋の決断を下さざるを得ません。ちなみに2003年度の中国コースはぎりぎりまで情勢を見極め、最終的には中止しました。このとき参加できなかった学生のうちで希望する人は2004年度に改めて参加しましたし、奨学金も給付され、北京師範大学で取得した単位も本学の単位として認定されました。

**Q：語学が不安なので授業についていけるか心配です。**

A：ロシア語、中国語、韓国語については勉強を始めて約1年で留学するわけですから、あなただけではなく、誰もが不安だと思います。しかし、心配はいりません。語学の「教科書」は、日頃皆さんが大学で使っている教科書だけではありません。日本を離れ、ネイティブ・スピーカーとともに生活し、その国の文化中に身を置くことで真の語学力というものは身につくものです。短期集中でNative Languageのシャワーを浴びる。そうすることで語学の力は飛躍的に高まることが期待されます。悩む前にとにかく留学してみることをおすすめします！！

**Q：仲の良い友人と離れるのがさびしいし、部活やサークル活動もあるので・・・**

A：たしかに半年友人と離れるのは寂しいと思います。しかし、よく考えてください。皆さんは多くの仲間や親・親戚に支えながらも、いずれは精神的にもひとり立ちし、たとえ一人でも強く生きてゆくことが求められます。これだけ情報化が進展している時代ですから友人にはメール・SNSでいつでも連絡が取れますし、留学が終われば再会できます。この派遣留学を通じて一回りも二回りも大きくなって帰ってきてほしいと私たち教員は考えています。参加することにより得られるはずの貴重な体験をどれほど失うことになるのか、時間をかけてじっくり考えてください。

**Q：高いお金を払ってまでして留学する意味はあるのでしょうか？**

A：まず1つ言えることは、国際文化学科の派遣留学制度を利用した皆さんの先輩たちが、留学前と留学後では、人間的に見てとても大きく成長していることが、私たち教員の目には明らかだということです。大学での部活動やサークル活動はもちろん、日頃の授業での真剣なまなざし、ゼミでの積極的な取り組み、学外でのボランティア活動など、いろんな場面で成長を感じさせてくれています。また、卒業論文にも留学の経験が生かされていることがよくわかります。

**Q：それでもまだ不安が・・・**

A：なるほど。そういう場合には、ぜひ国際文化学科の派遣留学制度に参加した先輩に直接話を聞きましょう。あとは留学体験など海外経験豊富な教員が国際文化学科教員にはたくさんいます。それぞれ生活・留学した国や地域、大学、期間は異なっても楽しい貴重な話を聞けるはずです。遠慮せず研究室をのぞいてみましょう！！



# 夏期セミナー

# カナダコース

(内容は2023年度の計画に基づくものです)

## Communication Skills for Global Citizenship (世界市民としてのコミュニケーションスキル)



### 留学先・滞在先

留学先:カナダアルバータ州立アルバータ大学教育学部

滞在先:アルバータ大学が所在するエドモントン市内または近郊にてホームステイ(食事付)

### 期間

2023年7月30日 ~ 8月28日(約4週間)

### 費用

CAD\$3,610

※CADはカナダドルの略です。 2023年2月17日の為替レート(1CAD=99.76円)では CAD\$3,610は 360,134円になります。

※この料金には成田-エドモントン間の航空券及び手配に係る費用、国内交通費は含んでいません。

※オプションツアー(バンフ国立公園)の料金は別料金です。

## スケジュール

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
7月30日	7月31日	8月1日	8月2日	8月3日	8月4日	8月5日
成田出発同日 エドモントン到着  出迎ホームステイ開始	CSGC クラス 開始  オリエンテーション	CSGC クラス  キャンパスツアー	CSGC クラス  Kinsmen スポーツセンターツアー	CSGC クラス  会話クラブ	CSGC クラス  エルク・アイランド国立公園ツアー	
8月6日	8月7日	8月8日	8月9日	8月10日	8月11日	8月12日
	祝日 授業なし アクティビティなし	CSGC クラス  トウモロコシ畑迷路	CSGC クラス  屋内アリーナツアー	CSGC クラス  会話クラブ	CSGC クラス  バンフ国立公園ツアー（別料金ツアー）	バンフ国立公園ツアー
8月13日	8月14日	8月15日	8月16日	8月17日	8月18日	8月19日
バンフ国立公園ツアー	CSGC クラス  自由時間	CSGC クラス  大学構内歴史建造物ツアー	CSGC クラス  アルバータアートギャラリー	CSGC クラス  英会話クラブ	CSGC クラス  エドモントン歴史テーマパーク	
8月20日	8月21日	8月22日	8月23日	8月24日	8月25日	8月26日
	CSGC クラス  州議事堂	CSGC クラス  アルバータ芸術祭	CSGC クラス  王立アルバータ博物館	CSGC クラス  英会話クラブ	CSGC クラス 評価  CSGC 認定証授与式 (公式行事・スーツ等着用)	
8月27日	CGCS は Communication Skills for Global Citizenship の略。					
ホームステイ退去、エドモントン出発						
8月28日 成田到着						

オプションツアー:バンフ国立公園2泊3日、CAD\$755 (3.費用の金額には含まれず別料金)



バンフ国立公園内ルーズ湖での2014年参加者の写真

## 航空券の手配

旅行代理店による一括手配を予定しています

## 履修登録

「北米社会と情報」(2単位)、「情報英語」(4単位)の2科目両方の登録が必要です。

※両科目とも、2年次以降の配当科目です。単位授与は後期になります。

※キャップ制の対象外です。

## 募集定員

20名程度

## 参加希望者の手続き

1) 2023年度前期の履修登録で「北米社会と情報」、「情報英語」の2科目を登録手続きしてください。

「北米社会と情報」、「情報英語」両方の登録が必要です。履修登録者は全員面接を行います。

履修登録者多数の場合は選考を行います。

他学部履修も受け付け、募集定員に余裕があれば参加を許可します。

2) 参加同意書の提出

保護者と本人による参加同意書の提出が必要です。

同意書の提出期限:4月21日 (参加同意書の書式は履修登録者に別途連絡します)

## 新型コロナワクチン接種

4月に参加の手続きをするまでに、3回の新型コロナワクチン接種を完了していることを参加の条件とします。

## その他

・奨学金制度あり(参加決定者は事前に奨学金を申請し、法人が審査を行い20万円を交付します。従って新潟平

成学院の決定によるため奨学金の保証はできませんが、過去の参加者は全員授与されています）。

- ・事前研修:「北米社会と情報」授業に出席すること、欠席が続いた場合は夏期セミナーへの参加資格を喪失します。
- ・病気や事故などの対応:本学が委託している「留学生危機管理サービス (OSSMA)」のスタッフが日本語で対応します。
- ・本学教員同行:コミュニケーションクラスやアクティビティモニタリングで本学教員が同行しますが、日々安全確認は SNSにて、病気事故対応は上記危機管理サービスが一元的に行います。

(参考) 想定される合計金額の試算表

以下の表は想定される主な費用の合計額を試算したものです。参考にしてください。尚、航空券費用 (運賃、燃油サーチャージ等) については4月の申し込み確定時まで増額する可能性があります。

項目	CAD	円
<b>プログラム費用</b>		
宿泊(ホームステイ)費	1,330	132,681
授業料	2,080	207,501
空港送迎	200	19,952
プログラム費用計	3,610	360,134
<b>航空券費用</b>		
国際線航空運賃		136,000
成田空港税・旅客保安サービス料		2,660
海外空港税		6,170
国際観光旅客税		1,000
燃油サーチャージ		98,000
発券手数料・事務手数料		8,800
航空券費用計		252,630
<b>国内旅費</b>		
新幹線 新潟～上野 往復		21,100
京成特急スカイライナー 京成上野～成田空港 往復		5,140
国内旅費計		26,240
試算額合計		639,004円

注1) 1CAD=99.76円として計算しています (2023年2月17日為替レート)

注2) バンフ国立公園オプションツアー費用775CAD (77,314円)、カナダ国内交通費 (ホームステイ先～大学間の交通費)、海外旅行傷害保険料、パスポート取得費、電子渡航認証 (eTA)申請費用、通信・通話費、その他外食費等は上記に含んでいません。

## 経営情報学部長の挨拶

保護者および学生のみなさん。コロナ禍で休止していましたがカナダ夏期セミナーを再開するお知らせをいたします。この経営情報学部独自の海外交流・短期留学制度では語学としての「英語」は学びに行きません。現地名称のとおり世界市民として不可欠な英語によるコミュニケーションスキルを獲得に行きます。また全期間ホームステイとなり、カナダ国アルバータ州都のエドモントン郊外のご家庭（ホストファミリー）に滞在します。平日午前はコミュニケーションスキル授業、午後は市内文化施設やイベント会場を回るアクティビティーが準備されています。また、別料金でカナダロッキー山脈の一部であるバンフ国立公園ツアーに参加できます。この留学でめざすのはコミュニケーションスキルとホームステイ先での交流を介してカナダの文化を学ぶこと。わたしの個人的な体験をお話します。1983年にオーストラリア国プリズベンにある大学に留学しました。その時からホストファミリーとの連絡・家族ぐるみでの行き来が世代を超えて40年間続いています。ホストファミリーには私と同じ年の息子、若干若い娘さんがおられ、娘さんはご自分の娘・息子を連れて20年ほど前に私の家を訪ねて私の家族との交流が続いています。私も2回上記プリズベンのホストファミリーを訪問しています。皆さんが滞在されるカナダのホストファミリーにはきっとご両親以外にも皆さんと同世代か、それより若い家族がおられると思います。それらの若い世代との交流は一生ものとなります。ホストファミリーのお母さんとお父さんはあなたのご両親と同様、歳をとられます。しかし、あなたと近い世代のホストファミリーとの交流はずっと続きます。あなたがご自分の家族を連れてエドモントンを訪問する日もあるでしょう。必ずしも交流ができることを保証するものではありませんが、ホームステイで滞在することはその始まりを限りなく導いてくれるものです。

経営情報学部長 藤田晴啓

## アルバータ大学担当者の挨拶

新潟国際情報大学のわたしもアルバータ大学での夏期セミナー再開を心よりお喜び申し上げますとともに学生の皆さん、保護者さまにご挨拶申し上げます。アルバータ大学はロッキー山脈の麓、バッファロー等が生息する国立公園もすぐ近くにある、自然豊かな平野部に位置する州都エドモントンで、開学以来115年の歴史を誇る国立総合大学です。新潟国際情報大学からは2001年から私どもが主催する夏期セミナーにほぼ毎年学生さんが参加されており、日本の大学ではもっとも古い交流の歴史を持つ提携校のひとつです。夏期セミナーで受け入れるばかりではありません。2014年1月には御校を学生グループと訪ね、御校の前年に夏期セミナーに参加された学生と一緒に魚沼でのかまくら造りや湯沢での温泉を体験して交流を深め、新潟の冬の楽しんだ思い出は忘れられません。ここでホームステイに関わる個人的体験を紹介します。わたしが高校生の時、メキシコからの女子留学生がわが家でホームステイし、われわれ家族は彼女を訪ねてメキシコに休暇で1回、そして何と彼女の結婚式に来賓として招待されました。その後もメキシコとの往来は続いています。私の妻の家庭も日本からの学生を1990年代にホストファミリーとして受け入れ、なんと去年の夏にこの日本人女性は16歳の息子を連れてわが家に一週間滞在して交流を深めました。このようにホームステイで生まれた交流は世代を超えて次の世代に伝わるものです。皆さんも是非このような繋がりを持っていただきたいと思います。新潟国際情報大学との交流が23年間続いているように、われわれは家族ぐるみで繋がります。

アルバータ大学教育学部海外プログラム担当 Mark Bell





# UNIVERSITY OF ALBERTA

## Communication Skills for Global Citizenship, 2023 Niigata University of International and Information Studies

**Arrival:** Sunday, July 30, 2023  
**Departure:** Sunday, August 27, 2023

### CLASSES

**Focus 1:** Intensive English Training

Monday to Friday from 0830 to 1230

Communication Skills for Global Citizenship (CSGC)

**Focus 2:** Canadian Culture during afternoon activities and Homestay

### SCHEDULE

- Week 1 • CSGC English Classes (Mon-Fri)  
• Orientation & Welcome (Mon)  
• Campus Tour (Tue)  
• Kinsman (Wed)  
• Conversation Club (Thu)  
• Elk Island National Park (Fri)
- Week 2 • CSGC English Classes (Tue-Fri)  
• Outdoor Corn Maze Activity (Tue)  
• Roger's Place Tour (Wed)  
• Conversation Club (Thu)  
• Optional Rockies Trip (Fri-Sun)
- Week 3 • CSGC English Classes (Mon-Fri)  
• Rutherford House (Tue)  
• Art Gallery of Alberta (Wed)  
• Conversation Club (Thu)  
• Fort Edmonton Park (Fri)
- Week 4 • CSGC English Classes (Mon-Fri)  
• Alberta Legislature (Mon)  
• Fringe Festival (Tue)  
• Royal Alberta Museum (Wed)  
• Conversation Club (Thu)  
• Certificate/Evaluation/August Social (Fri)

### TRANSPORTATION

- Airport pickup/drop-off

### ACCOMMODATION

- Homestay from July 30 to August 27 (includes meals)

### PROGRAM COST

Accommodation:	CAD \$1,330 per person
Tuition Fees:	CAD \$2,080 per person
Airport Transfer:	CAD \$200 per person
<b>Total Cost:</b>	<b>CAD \$3,610 per person</b>

Optional Rockies Trip: CAD \$775 per person



The cost is in Canadian funds and includes tuition, Placement Test fee, accommodation, and transportation to and from the Edmonton International airport. It does not include airfare, transit pass, personal expenses or medical insurance.

## Communication Skills for Global Citizenship

Draft February 12, 2023

Niigata University of International and Information Studies

July 30 to August 27, 2023



**UNIVERSITY  
OF ALBERTA**

Sunday	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
July 30	July 31	August 1	August 2	August 3	August 4	August 5
Arrival Flight: TBA @ TBA	0830 to 1230 Communication Skill for Global Citizenship (CSGC) Class	0830-1230 CSGC Class	0830-1230 CSGC Class	0830-1230 CSGC Class	0830-1230 CSGC Class	
Airport Transfer Check into Homestay	1300-1500 <b>Orientation</b>	1300-1400 <b>Campus Tour</b>	1300-1500 <b>Kinsmen</b>	1300-1400 <b>Conversation Club</b>	1300-1630 Elk Island National Park	
August 6	August 7	August 8	August 9	August 10	August 11	August 12
	<b>Heritage Day</b> Civic Holiday (No Classes)	0830-1230 CSGC Class	0830-1230 CSGC Class	0830-1230 CSGC Class	0830-1230 CSGC Class	Optional Rockies Trip to Banff National Park
		1300-1600 <b>Corn Maze</b>	1300-1530 <b>Rogers Place</b> Tour	1300-1400 <b>Conversation Club</b>	Optional Rockies Trip to Banff National Park	
August 13	August 14	August 15	August 16	August 17	August 18	August 19
Optional Rockies Trip to Banff National Park	0830-1230 CSGC Class	0830-1230 CSGC Class	0830-1230 CSGC Class	0830-1230 CSGC Class	0830-1230 CSGC Class	
	Free Time	1300-1530 <b>Rutherford House</b>	1300-1430 <b>Art Gallery of Alberta</b>	1300-1400 <b>Conversation Club</b>	1300-1630 <b>Fort Edmonton</b>	
August 20	August 21	August 22	August 23	August 24	August 25	August 26
	0830-1230 CSGC Class	0830-1230 CSGC Class	0830-1230 CSGC Class	0830-1230 CSGC Class	0830-1230 CSGC Class Evaluation	
	1300-1500 <b>Alberta Legislature</b>	1300-1530 <b>Fringe Festival</b>	1300-1600 Royal Alberta Museum	1300-1400 <b>Conversation Club</b>	1300-1400 August Social Certificate Presentation	
August 27	English Classes: CSGC Integrated					Teacher: TBA Classroom: TBA *Schedule is subject to change
Airport Transfer Check out of Homestay Leave at TBA Departure Flight: TBA @ TBA						